

宮城県地域公共交通計画(案)[概要版]

第1章 計画の基本的な考え方

■計画策定の目的

人口減少や少子高齢化の影響により、県内、特に地方部では地域公共交通の利用者が減少しており、加えて運転士不足の深刻化により、サービス水準の維持が困難な状況にある。

こうした中、運転免許証の自主返納の促進や高校生等の移動手段確保などの社会的要請に応えるため、関係者が一体となって地域公共交通の維持・活性化の取組を一層推進する必要があることから、**本県が目指す地域公共交通の将来像と課題等を整理し、目標や施策等を示すものとして「宮城県地域公共交通計画」**を策定するもの。

■目指すべき将来像

上位計画の「新・宮城の将来ビジョン」では、県政運営の理念として「富県躍進！“PROGRESS Miyagi”」を掲げ、それに基づき四つの政策推進の基本方向を示している。

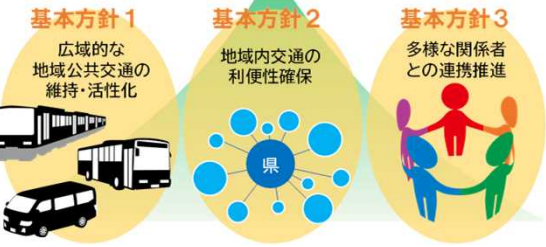
本計画では、このうち政策推進の基本方向3「**誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり**」を目指す将来像として設定する。



■将来像の実現に向けた基本的な方針

将来像 富県躍進！“PROGRESS Miyagi”

政策推進の基本方向3 誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり



■計画の期間

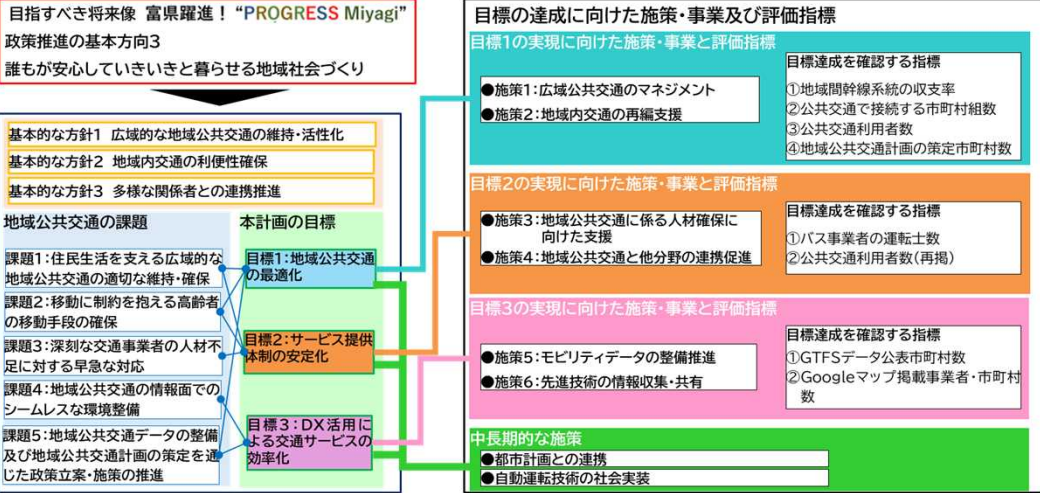
本計画では、基本的な方針、計画の目標、施策、達成指標を示した上で、その実現に向け、令和8年度から令和14年度までの7年間に取り組むべき内容を定める。



第2章 本県における地域公共交通の課題

第3章 本県が目指す姿

第4章 計画の目標及び達成に向けた施策・事業



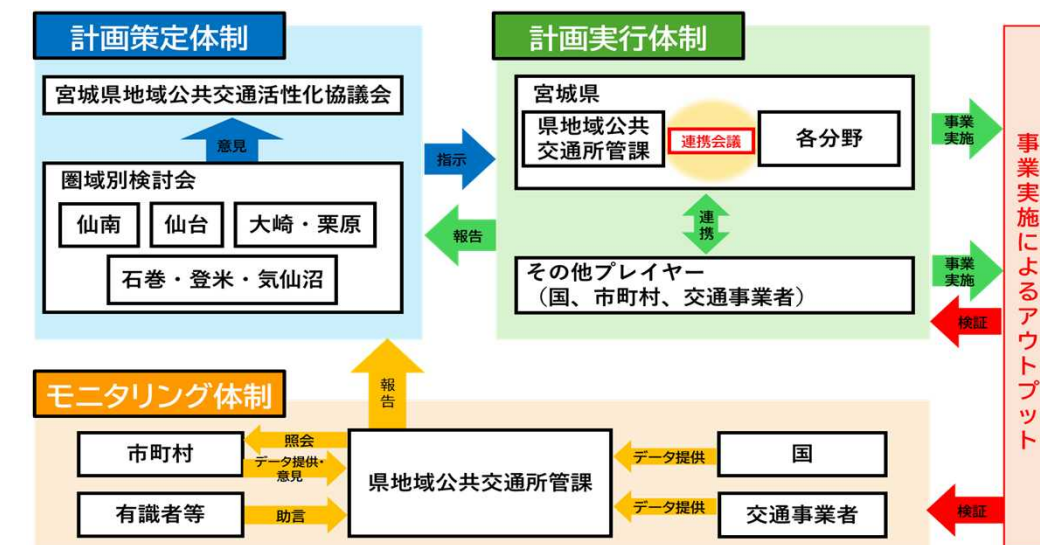
第5章 計画の推進及び評価方法

■計画の推進体制

本計画は、宮城県地域公共交通活性化協議会が推進・管理する。

地域公共交通に関連する関係者は、役割を明確にし、着実に取組を推進することとしている。

計画期間中は毎年度施策等の進捗状況の確認や、数値目標に対するモニタリング・評価を行う。



第2章 本県における地域公共交通の課題

第3章 本県が目指す姿

第4章 計画の目標及び達成に向けた施策・事業

目指すべき将来像 **富県躍進！“PROGRESS Miyagi”**

政策推進の基本方向3 誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり

- 基本的な方針1 広域的な地域公共交通の維持・活性化
- 基本的な方針2 地域内交通の利便性確保
- 基本的な方針3 多様な関係者との連携推進

地域公共交通の課題

本計画の目標

課題1:住民生活を支える広域的な地域公共交通の適切な維持・確保

課題2:移動に制約を抱える高齢者の移動手段の確保

課題3:深刻な交通事業者の人材不足に対する早急な対応

課題4:地域公共交通の情報面でのシームレスな環境整備

課題5:地域公共交通データの整備及び地域公共交通計画の策定を通じた政策立案・施策の推進

目標1:地域公共交通の最適化

目標2:サービス提供体制の安定化

目標3:DX活用による交通サービスの効率化

目標の達成に向けた施策・事業及び評価指標

「目標1:地域公共交通の最適化」の実現に向けた施策・事業と評価指標

「目標2:サービス提供体制の安定化」の実現に向けた施策・事業と評価指標

「目標3:DX活用による交通サービスの効率化」の実現に向けた施策・事業と評価指標

中長期的な施策